

2009. 4月号

都市みらい通信 IFUD LETTER

Institute for Future Urban Development



【目次】

- ・『MIPIM2009 日本ブースを出展』 P 1～2
(MIPIM：不動産プロフェッショナル国際マーケット会議)
- ・第46回通常理事会及び第31回評議員会の開催 P 2
- ・会員紹介：復建調査設計株式会社 P 3
- ・機構の活動状況 P 4
- ・人事異動のお知らせ P 4

§ 『MIPIM2009 日本ブースを出展』

(MIPIM：不動産プロフェッショナル国際マーケット会議)

当機構は、国土交通省より MIPIM における日本ブースの企画、構築、運営等の業務委託を受け、事務局として参加しました。

日本から MIPIM への出展参加は今回が7回目で、下記12団体(31名)が参加され、通訳等の支援スタッフを含めて総勢42名でのブース運営となりました。

黒を基調としたオープンなデザインの日本ブースは非常に好評で、ブースイベント(鏡割り・寿司パーティー、ショートプレゼンテーション)や日本コンファレンスも盛況でした。

会場全体の参加者は昨年の2/3程度でしたが、世界中の都市間で投資促進に関する競争が激化していることを感じるとともに、都市開発における環境技術への関心の高さが伺えました。

MIPIM2009 の概要

- (1) 正式名称 Marché International des Professionnels de l'Immobilier en 2009
- (2) 開催期間・場所 2009年3月10日(火)～13日(金)
フランス・カンヌ市 パレ・デ・フェスティバル





(3) 開催規模

参加者	17,658名
参加国	79カ国
参加企業	6,141社
出展企業	1,870社
出展面積	20,254㎡

(4) 日本ブース出展目的

- わが国の都市に対する海外の関心を高め、海外からの多様な資金やノウハウを導入
- このため、官民が協力し、日本の都市再生に関する支援や取組み状況、日本不動産市場の概観、都市開発プロジェクトおよび環境配慮型都市づくり等を積極的にPR

(5) 日本ブース出展参加団体

積水ハウス㈱、東急不動産㈱、東京建物㈱、(株)日建設計、三井不動産㈱、三菱地所㈱、森ビル㈱、(独)都市再生機構、東京都、大阪市、内閣官房地域活性化統合事務局、国土交通省



寿司パーティー



ショートプレゼンテーション



日本コンファレンス

§ 第46回通常理事会及び第31回評議員会の開催

去る3月26日、第46回通常理事会及び第31回評議員会を都市計画会館会議室において開催いたしました。理事会及び評議員会ともに当機構理事長挨拶、国土交通省幹部の来賓挨拶の後、議案が審議され、平成21年度事業計画(案)・収支予算(案)他の議案については原案どおり議決、承認されました。

当日の議題は以下のとおりとなっております。

○理事会

- 議案
1. 平成21年度事業計画(案)及び収支予算(案)
 2. 評議員選任の件
 3. 参与の委嘱の件

報告事項 1. 賛助会員状況について

(注) 評議員会の議案は理事会と同様のため省略します





§ 会員紹介：復建調査設計株式会社 「変革の時代を超えて 豊かな未来を創る」ことに貢献します

戦火に焼かれ、荒れ果てた国土に立ち、「豊かな暮らしを拓かねば」と、我が国の力強い復興と発展に貢献するため、昭和21年に総合建設コンサルタントとして創業し、以来、社会資本整備の分野を中心に社会に貢献してきました。

近年、都市や地域の様相、地域住民のまちに対する関わり方が変容していくなか、社会資本整備やまちづくりに対するニーズや課題は多様化してきております。

これらに対して、創業以来、営々と培ってきたわが社の高い技術と経験に裏打ちされた豊富な知識に、新しいアイデアや技術を創造付加し、融合させながら、より豊かで幸福な未来社会の構築をめざして、都市再生、地域づくり、まちづくり等に貢献しています。

●都市再生（賑わい拠点形成）

都市再生、地域再生を支援するため、計画策定から設計までトータルに支援します。



駅前広場の再整備による交通結節点機能の強化

●地域資源を活かした地区整備

地域資源の魅力を最大限に活かした計画立案から事業化まで支援します。



歴史的景観と調和した道路美装化と照明整備

●参加・連携のまちづくり

住民参加やまちづくりの多様な主体の連携を通じた地域づくり、施設づくり支援します。



PIで整備した文化交流施設再生

まちづくりのためのワークショップの実践



●市街地再開発事業の計画・設計

新たな拠点空間の創造をめざして、都市計画決定資料作成から、駅前広場、ペDESTリアンデッキ、基盤施設等々の計画・設計を支援します。



高度利用による密集市街地の改善

お問い合わせは：復建調査設計株式会社 総合計画部

TEL：082-506-1853（ダイヤルイン） URL：<http://www.fukken.co.jp>



§ 機構の活動状況

日	3月	日	4月
2	周辺市街地と連携した総合的なまちづくりの事業方策に関する検討調査意見交換会	2	木更津市と意見交換
5	都市みらい・地下研・UIT 合同講演会・環境まちづくり	15	日刊工業新聞と意見交換
10~13	不動産プロフェッショナル国際マーケット会議 (MIPIM) 現地 (カンヌ) 事務局対応	16	店舗システム協会と意見交換
12	都市みらい講習会・地方の元気再生事業	22	東京海洋大学と意見交換
24	南房総市と意見交換		
24	土地の管理を主とした土地利用に関する制度等とその運用実態に関する意見交換会 (第2回)		
26	第46回理事会、第31回評議員会		

【機構関係諸団体】

《都市地下空間活用研究会》

3	八重洲幹事会	16	八重洲幹事会
18	八重洲再開発協議会	21	企画小委員会
23	八重洲幹事会	23	大阪分科会
23	地下利活用 WG1 日本橋視察会		
27	地下研企画運営合同会議		
31	新たな地下利用像構築検討委員会大規模地下空間検討 WG		

《アーバンインフラ・テクノロジー推進会議》

13	第15回技術研究発表委員会	16	企画運営部会
		23	監事監査

《まちづくり交付金情報交流協議会》

30	まち交大賞 全国大会		
----	------------	--	--

§ 人事異動のお知らせ

【退任】(3月31日付)

開発調査部調査課長 富田 英明
 開発調査部調査課研究員 川口 知洋

【新任】(4月1日付)

企画調整部部长 久松 雄治
 開発調査部部长 大塚 邦俊
 開発調査部課長 林 裕一郎
 開発調査部課長 樋口 俊幸
 開発調査部課長 高橋 雄亮
 開発調査部課長 立花 美佳
 開発調査部課長 松村 聡
 主任研究員 粕谷 太郎

(財)都市みらい推進機構

住所 東京都文京区音羽2-2-2
 アベニュー音羽3階
 電話 03-5976-5860
 FAX 03-5976-5858
 Email kikaku@toshimirai.jp

ホームページもご覧下さい
<http://www.toshimirai.jp/>

当機構は、「新しい都市拠点形成等の都市活性化に関する総合的な調査・研究、情報・資料の収集等、民間の技術と経験を活かしつつ、地域社会と調和した活力ある都市づくりの推進を図ること」を目的として、昭和60年7月29日に設立された財団法人です。

- ・まちづくり交付金事業支援
- ・都市拠点開発・都市再生支援
- ・中心市街地活性化支援
- ・低・未利用地有効活用支援 他